



# 校長便り（職員編）

呉市立阿賀小学校  
安宗 誠

## 楽しいことが最優先！

何のことかと申しますと・・・。

「授業」のことです。

そのために私自身、日々自問自答し続けてきたことは・・・。

「その授業は、自分が受けて楽しいと思える授業なのか？」  
「そういう授業展開で、本当に楽しいと思えるのか？」

同時に自問自答したもう1つのことは・・・。

「それで、子供たちに力が付くのか？」  
「力の付かない授業になっていないか？」

追究し続けたのはこの2つ。

寝ても覚めてもこの2つ。

シンプルにこの2つ。

どんなに時代が変わろうと、教師を辞めるまで意識し続けるべきは、この2つ。

この2つに向き合い続けてこそ、教師と子供の心がつながる。

教師と子供の信頼関係は授業を通してこそ深まるもの。



授業力向上の向け校内研修に取り組む教職員の様子